

ふう けい き こう  
**風景紀行**  
**信越国境**  
**秋山郷の山々**  
 48  
 北信森林管理署  
 (各署の景勝地等を紹介)

**信越国境 秋山郷の山々**

〔北信署〕 国道一一七号線長野県最北端の栄村を過ぎ新潟県津南町から国道四〇五号線を南下すること約十五キロ、日本の秘境百選の一つとして知られる秋山郷の集落が見えてきます。

この信越国境の地域は日本有数の豪雪地帯でもあります。

秋山郷のシンボリックな山が東にそびえる赤石澤国有林にある苗場山(二、一四五メートル、日本百名山の一つ)で、この一帯は上信越国立公園に指定されています。

苗場山は、どっしりとした量感のある山で、山頂付近は六〇〇メートルにおよぶ大



鳥甲山の眺望



山々に囲まれた秋山郷の集落



苗場山頂付近の池塘 (奥は鳥甲山)

湿原となっており、大小無数の池塘が点在します。我が国でも有数な高層湿原植物群落で学術的にも貴重なことから、湿原植物群落保護林として指定されています。雪解けを待ってチングルマ、ワタスゲなどの高山植物が咲き乱れ、夏には数多くの登山客が訪れます。

なお、苗場山の山名は、池塘にミヤマイが伸びその光景が田んぼの「苗代」に似ていることに由来していると言われています。

また、西にそびえるのが特定地理等保護林として指定されている鳥甲国有林にある鳥甲山(二、〇三七メートル、日本二百名山の一つ)で、苗場山とは対照的に切り

立った山で、赤色の断崖が広範に続き、人を寄せ付けない荘厳さに満ちています。

さらに、秋山郷の国有林には、佐武流山(二、一九二メートル)、白砂山(二、一四〇メートル)などの山々があり登山愛好家を魅了しています。苗場山からこの地域一帯にかけては、ブナを中心とした貴重で原生的な天然林が残っており、森林生態系保護地域として維持・管理を行っています。

秋山郷の山々は、このように豊かな自然に満ちています。自然の中を散策しながら、郷の風習に触れ、温泉に入り思いの時間を過ごしてはいかがでしょうか。

**アクセス**

自動車  
 国道一一七号線新潟県津南町大割野から国道四〇五号で約三十分  
 公共交通機関  
 JR飯山線津南駅下車 南越後観光バスで五十分